

ナビゲーションシステムとは

SD覚えてルートの制限について (CN-DS120Dのみ)

- メニュー画面「行き先」から検索できるのは、登録ポイント、検索履歴、緯度経度、自宅のみです。SD覚えてルート起動後に、経由地の追加、目的地の変更などをしなくてもすむように、地図ディスクが挿入された状態で、あらかじめ詳細なルートを作ってから、SD覚えてルートを起動してください。



- 地図は、スタンダードマップ、ハイウェイマップ、都市高マップのみ表示されます。
- 高速道マップ(都市間)が、「ハイウェイサテライト」に設定されている場合は、都市間高速道路走行中にハイウェイマップが表示されます。
- 目的地に近づいても、パーキングルートサーチはできません。
- 事故多発地点は表示されず、音声案内もされません。
- 企業ランドマークは、おすすめ表示のみ表示されます。
- 3Dハイウェイ入口案内、一般道方面看板表示、ETC拡大図は、表示されません。
- ルートスクロール、シミュレーション、ルート情報表示はできません。
- インテリジェントルート学習されません。また、インテリジェントルート探索は行いません。

- 操作時のトークバックは行いません。
- 詳細ルート設定時、「優先道路」は選べません。(「高速道優先」、「一般道優先」のみ選べます。)
- 交差点の名称は音声案内されません。
- デモンストレーションはできません。
- 登録ポイントのサウンドは出力されません。
- テレビの音声を聞いているときは、VICS情報を受信できません。

■ エリア周辺では

- 1.6 km ~ 50 km縮尺のスタンダードマップのみ表示されます。
- 音声案内されません。
- マップマッチングできません。
- エリア周辺を走行中に地図ディスクを挿入すると、正しい自車位置が表示されない場合があります。
- ネット選局が正常に動作しない場合があります。
- エリア周辺で高速道路を乗り降りしたあとエリア内を走行すると、料金案内されなかったり、実際とは異なる料金が案内される場合があります。
- エリア内とエリア周辺の境界では、下図のような表示になる場合があります。



しばらく走行し、エリア周辺へ移動すると、1.6 km縮尺のスタンダードマップに切り替わります。
ルート案内を続けるには、推奨保存エリアを再度SDメモリーカードに保存してください。

■ エリア外では

- ルート探索・ルート案内できません。
地図ディスクを挿入して通常のナビゲーションに戻るか、エリア内またはエリア周辺に目的地を設定しなおしてください。

■ SDメモリーカードについて

- SD覚えてルートのデータは、1 エリアあたり120 MB前後です。
また、SDメモリーカードの空き容量に関わらず、1枚に保存できるエリアは1つです。
- SD覚えてルート中は、SDメモリーカードのデータの消去・初期化はできません。
- SD覚えてルートのデータは、必ずデータを保存した機器で使用してください。

同型機(CN-DS120D)でも、データを保存した機器とは異なる機器で使用すると、動作しない場合があります。

概念図

